



福岡県医発第1924号(総)

平成15年 1月28日

各医師会長 殿

福岡県医師会

会長 関 原 敬次郎



抗インフルエンザウイルス薬の供給について

標記の件につきまして、福岡県保健福祉部より別添のとおりまいりましたので、送付致します。



14健結第 383 号
14薬監第 154 号
平成15年1月21日

社団法人福岡県医師会長 }
社団法人福岡県薬剤師会長 } 殿

福岡県保健福祉部健康対策課長

福岡県保健福祉部薬務課長

抗インフルエンザウイルス薬の供給について

平素からインフルエンザ対策等の推進に御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

最近、抗インフルエンザウイルス薬の安定供給に関する懸念が報道されているところ
ありますが、福岡県医薬品卸業協会長あて別紙写しのとおり、安定供給を図るよう通
知したところです。

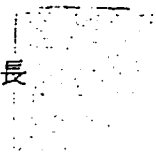
つきましては 貴会におかれましても、本趣旨に御理解を賜り医薬品の安定供給が確
保できますよう御協力をお願いします。



14薬監第 154 号
平成15年1月21日

福岡県医薬品卸業協会長 殿

福岡県保健福祉部薬務課長



抗インフルエンザウイルス薬の供給について

平素からインフルエンザ対策等の推進に御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

最近、抗インフルエンザウイルス薬の安定供給に関する懸念が報道されているところ
であります。下記の事項に十分留意の上、貴会員に対して周知していただきますよう
お願いします。

なお、社団法人福岡県医師会長及び社団法人福岡県薬剤師会長あて別紙写しのとおり
通知していることを申し添えます。

記

- 1 抗インフルエンザウイルス薬の安定供給を図るためには、各医療機関等に対して適
切な量の抗インフルエンザウイルス薬が提供されることが必要であることから、患者
数の動向等を勘案し、特定の医療機関等に過剰な量が供給されることがないように願
いします。
- 2 インフルエンザの発生に地域差があること等から抗インフルエンザウイルス薬を貴
会員間での融通等を行い安定供給に努めるようお願いします。

(参 考)

抗インフルエンザウイルス薬の供給に関する現状

平成15年1月17日

厚生労働省医政局経済課

1. 抗インフルエンザウイルス薬の現状

○ 国内で承認されている抗インフルエンザウイルス薬としては、「タミフル」(一般名：リン酸オセルタミビル)、「リレンザ」(一般名：ザナミビル水和物)、「シンメトレル」(一般名：塩酸アマンタジン)の3つがある。

○ なお、小児の適応を有する抗インフルエンザウイルス薬はタミフルドライシロップのみ。

[タミフル]

- ・ A型・B型インフルエンザウイルス感染症に有効。
- ・ 発症後、48時間以内に投与することが必要。

[リレンザ]

- ・ A型・B型インフルエンザウイルス感染症に有効。
- ・ 発症後、48時間以内に投与することが必要。

[シンメトレル]

- ・ A型インフルエンザウイルス感染症にのみ有効。
- ・ 発症後、48時間以内に投与することが必要。

※ 正確には別添の各医薬品の添付文書を参照

2. 抗インフルエンザウイルス薬の供給状況(1月中旬時点での企業からの聞き取り結果を基に作成)

○ 「タミフル」、「リレンザ」ともに、ここ1ヶ月以内の大幅な追加供給が困難な状況にあり、インフルエンザの流行が既に本格化しつつある状況を踏まえれば、現在流通しているものや卸業者においてストックしているものをできる限り有効に活用することが必要。

○ あわせて、予防を含めた総合的なインフルエンザ対策が重要。

(1) タミフル(一般名：リン酸オセルタミビル 中外製薬)

- ・ ロシュがスイスで生産し、それを中外製薬が輸入した上で販売しており、増産は少なくとも3ヶ月程度の期間が必要。
- ・ カプセルについては、昨年度は約1,500万カプセルの使用があったことなどを踏まえ、今年度は、当初2,400万カプセルの供給を計画。
- ・ 当初、カプセルの供給は十分というメーカーの説明であったが、昨年末から本年初にかけて発注が殺到し、これまでに現時点で供給可能な2,000万カプセルを全て卸業者に供給済み。

- ・このため、医療機関や卸業者等に対し、製品供給に支障が生じる旨を連絡（1月14日付け）。
- ・今後、メーカーとしては、下表のとおり、日本向けの製品の確保に努めている状況。
- ・なお、小児用のドライシロップについては、当初67万人分の供給を計画したが、昨年7月に輸入された製品バルクの受入検査において品質上の問題が生じたため、供給計画に遅れが発生。これまで、約32万人分の供給を行い、今後、2月中旬までに約32万人分、3月中旬までにさらに約4万人分を追加供給予定。

[参考] タミフルカプセル75、タミフルドライシロップ3%の出荷量

	生産・供給 計画量	出荷スケジュール			総供給 予定量
		10/1～1/15	1/16～2月中旬	3月中旬	
タミフル カプセル	2,400万CAP 300万人分	2,000万CAP 250万人分	600万CAP 75万人分	420万CAP 53万人分	3,020万CAP 378万人分
タミフルドライ シロップ3%	228,800本 67万人分	110,000本 32万人分	110,000本 32万人分	15,000本 4万人分	235,000本 68万人分
合計	367万人分	282万人分	107万人分	57万人分	446万人分

- ・昨シーズン供給量（カプセルのみ）；187万人分（1,500万カプセル）
- ・8カプセルを1人分、ドライシロップ1瓶（30g）を2.9人分として換算

(2) リレンザ（一般名：ザナミビル水和物 グラクソ・スミスクライン）

- ・輸入スケジュールの遅延に加えて、インフルエンザの流行拡大により、製品供給が追いつかない状況。（メーカー及び卸業者の在庫合計（1/16 現在）で約1.5万人分）
- ・輸入遅延分（約8万人）については1月27日の週に、卸に対して供給可能予定だが、状況の大幅な好転は困難。
- ・追加の輸入可能時期については、2月後半の見込み。

(3) シンメトレル（一般名：塩酸アマンタジン ノバルティス）

- ・脳梗塞後遺症やパーキンソン症候群の治療が主な用途であり、全てをインフルエンザ治療に使用できるわけではない。
- ・現時点ではかなりの量が確保されており、安定供給に支障を来していないが、「タミフル」、「リレンザ」の供給不足の状況によっては、今後、安定供給に支障をきたす恐れあり。